

■ 『神^{かみだめ}試し・神^{かみふる}篩い・神^{かみきた}鍛え』について

【『神^{かみだめ}試し・神^{かみふる}篩い』とは】

- 5 ・ 『神』から与えられた霊層向上の昇進試験です。
『神』は、その者が本当に信頼出来る魂であるのかを見極める為に、試練を与え試されるのです。
一度篩い落とされると、真剣にお詫びするまで次の機会は戴けません。
- 10 ・ その者の持つ弱点を突いて試されるので、人間界の常識や、一般的通常の想念では乗り越えることは非常に難しくなっていますが、『神』中心の想念を証明する機会でもありますので、乗り越えた場合には大きく霊層を引き上げて戴くことができます。
- 15 ・ あくまでも昇進試験なので、篩い落とされたからといって、その魂が消滅するという意味ではありません。
『神^{かみふる}篩い』にあっても、猛反省して、真剣にお詫びをすれば、『神』は、再びチャンスをお与え下さいます。
- 20 ・ 『神^{かみきた}鍛え』に合格〔心に揺るぎ無い事を証明〕すると、更に向上させるための『神^{かみきた}鍛え』に移行します。

『神^{かみだめ}試し』を乗り越えるには

“心の持ち方”を試されているのですから、与えられた状況に対して、どのような行動を起こすのかが重要になります。

学んだ事を人生に取り入れて実践しましょう。

例えば、金銭的に勉強会の参加が難しい時には、“お金が無いのだから勉強会に参加できないのは仕方がない。”という思いでは、『神』から観た場合、不合格となるでしょう。

“是非とも参加させて下さい。”と『神』に祈って最善の努力をしてもお金が出来ないのならば、お許し戴けない至らなさを真剣に『神』に詫びて、“せめてDVDを見て勉強させて下さい。”と祈れば、まあまあ合格です。

◎ しかし、『神』からご覧になって最高の行為は、その時にある生活費用として取っておいたお金で、勉強会に行ってしまう、後の事は考えないのです。

『神』は最高に喜ばれますから、その者に生活費の苦勞をさせる事はありません。

奇跡が起きて、不思議にお金が入ってきます。

身体も仕事もお金も総ての総てをお創りになられた『神』ですから、そんな事は簡単な事なのです。

★ 『神^{かみふる}篩い』に対する考え方によっても霊格を試されているのです。

『神^{かみふる}篩い』 = “悪い事” のように悪いものと解釈して決めつけてしまうと、霊格が下がってしまいますので、注意しましょう。